

12月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 15.0km~21.0km 管轄出張所:岡崎・安城出張所
実施日	令和 7 年 12月 5日	実施区間	18.0km ~21.0km (左岸)

大きく広がる白い砂浜の河原、魅力的な渡橋付近の右岸 橋脚への心無い落書きは本当に残念



「2年前には、芸術作品のような流木がいくつもあった(上の挿入写真)」

今年最後のモニタリングです。安城市と岡崎市をつなぐ渡橋付近の左岸堤防を広場に下り、あたりの様子を観察しました。

対岸の右岸の河原は、間近かで見ると、とても魅力的です。砂浜が白く広大です。この日は、師走とは言え、穏やかで、心休まる感じがします。

2年ほど前の記録を見ると、挿入写真のような「芸術作品」を思わせる流木がたくさんありました。

また、目を凝らしてみると、白い鳥が見えました。調べるとサギのようで、かなり大きく「ダイサギ」だと思われます。矢作川は豊かな生態系を保っています。

一方、橋脚の近くに行ってみると、下のような心無い落書きも見られます。情けなさと怒りが湧きます。



「ダイサギか？遠目にも際立つ白い鳥(上)」

「心無い落書きで汚された渡橋の橋脚(下)」

